

西 (OUT Course)					東 (IN Course)						
Grouping	Starting Times	Player			Grouping	Starting Times	Player				
1	7:29	小田 貴史 ダブルス選手権 M	宮田 泰宏 ダブルス選手権 M	桑島 大紀 ダブルス選手権 M	東野 雄樹 ダブルス選手権 M	1	7:29	小林 一 ダブルス選手権 M	熊澤 直美 ダブルス選手権 W	石上 博章 ダブルス選手権 M	石上 雅子 ダブルス選手権 W
2	7:37	古川 武志 ダブルス選手権 M	有元 浩世史 ダブルス選手権 M	片山 賢一 ダブルス選手権 M	瀧村 拓也 ダブルス選手権 M	2	7:37	吉川 美弘 ダブルス選手権 M	柴 達也 ダブルス選手権 M	兼子 謙一 ダブルス選手権 M	川邊 源安 ダブルス選手権 M
3	7:44	松本 安夫 ダブルス選手権 M	辻井 瑤美 ダブルス選手権 W	水野 厚 ダブルス選手権 M	吉積 ミカ ダブルス選手権 W	3	7:44	生川 幹洋 ダブルス選手権 M	東 時広 ダブルス選手権 M	今西 慶 ダブルス選手権 M	今西 さくら ダブルス選手権 W
4	7:52	中居 貴司 シングル選手権 M	金本 康来 シングル選手権 M	比嘉 拓也 プロ 予選会 M		4	7:52	広瀬 茂 シングル選手権 M	中村 寛亮 シングル選手権 M	日高 裕貴 プロ 予選会 M	丸茂 律 プロ 予選会 M
5	7:59	入江 美基子 シングル選手権 W	小宮 千鶴 ジュニア選手権 W	木ノ本 星空 ジュニア選手権 W	岩津 裕璃香 プロ 予選会 W	5	7:59	篠井 治彦 シングル選手権 M	竹田 幸平 シングル選手権 M	波部 俊一朗 ジュニア選手権 M	田保 龍一 プロ 予選会 M
6	8:07	池田 俊 シングル選手権 M	櫻井 寿哉 シングル選手権 M	東野 秀馬 ジュニア選手権 M	前川 太治 プロ 予選会 M	6	8:07	谷野 義和 シングル選手権 M	若生 大介 プロ 予選会 M	與語 優奈 ジュニア選手権 W	中島 凜 ジュニア選手権 W
7	8:14	鈴木 浩史 シングル選手権 M	岡市 瑞樹 シングル選手権 M	赤松 成真 ジュニア選手権 M	田原 信也 プロ 予選会 M	7	8:14	武部 直人 シングル選手権 M	山田 宏治 シングル選手権 M	安田 直人 プロ 予選会 M	森 雄貴 プロ 予選会 M
8	8:22	林 智貴 シングル選手権 M	石崎 隼大 ジュニア選手権 M	山本 紋大 ジュニア選手権 M	宮本 拓也 プロ 予選会 M	8	8:22	下田 沙幸 ジュニア選手権 W	近藤 紘奈愛 ジュニア選手権 W	山本 唯依 ジュニア選手権 W	樋口 明美 プロ 予選会 W
9	8:29	根本 正容 シングル選手権 M	前田 将吾 シングル選手権 M	都間 克則 プロ 予選会 M	木治 誠 プロ 予選会 M	9	8:29	後藤 明宏 シングル選手権 M	平野 匡史 シングル選手権 M	福田 将志 プロ 予選会 M	
10	8:37	馬場 聡 シングル選手権 M	坂本 望実 プロ 予選会 M	向井 千智 ジュニア選手権 W	木ノ下 美宇 ジュニア選手権 W	10	8:37	杉本 善則 シングル選手権 M	福岡 世莉奈 ジュニア選手権 W	佐沢 愛々 ジュニア選手権 W	山口 詩菜 プロ 予選会 W
11	8:44	前田 恵吾 シングル選手権 M	横井 将人 シングル選手権 M	益田 直明 プロ 予選会 M		11	8:44	梶田 脩真 シングル選手権 M	下田 航大 ジュニア選手権 M	竹村 知也 プロ 予選会 M	
12	8:52	宇野 政城 シングル選手権 M	上村 大和 ジュニア選手権 M	松本 宗矢 プロ 予選会 M		12	8:52				

- ◆ ローカルルール
- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
 - 修理地は青杭を立て、白線によってその線を定める。
 - レッドペナルティエリアは赤杭によってその線を定める。
 - ジュネラルエリアにある排水溝はジュネラルエリアにある動かせない障害物とする。
 - 電磁誘導カード用の2本のレーラーは、その2本のレーラーの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
 - 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
 - 樹木に密着させてある巻物は不可分なものとする。
 - 規則 10.3a は次のように修正される: プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。ローカルルールの違反の罰:
 - そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間で続く場合、プレーヤーには次のホールで一般の罰を受ける。
 - 規則 5.5b は次のように修正される: 2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない:
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
 - 規則 5.2b は次のように修正される: プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。
 - 危険な状況のためのプレーの中断は、連続音を鳴らして伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は音楽を鳴らして伝えられる。(規則 5.7b 参照。)
 - 第 15 番ホールにあるペナルティエリアの中に球があるか、見つからない球がそのペナルティエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ 1 罰打で: 規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、追加の選択肢として、元の球が別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは 規則 14.3 に基づく救済エリアである。ローカルルールに違反して誤所から球をプレーした事に対する罰: 規則 14.7a に基づく一般の罰。
 - プレーヤーの球が張芝の継ぎ目にあるか、触れている場合、あるいは継ぎ目がプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合: (a) ジェネラルエリアの球。そのプレーヤーは規則 16.1b に基づいて救済を受けることができる。(b) パッティンググリーン上の球。そのプレーヤーは規則 16.1d に基づいて救済を受けることができる。しかし、その継ぎ目がプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。救済を受けるときは、張芝の区域のすべての継ぎ目は同じ継ぎ目として扱われる。そのことは、球をドロップした後どの継ぎ目であってもしプレーヤーの障害となる場合、たとえその球が基点から 1 クラブルングス以内にある場合でも、そのプレーヤーは規則 14.3c(2) に基づいて要求されるように処置しなければならないことを意味している。ローカルルールに違反して誤所から球をプレーした事に対する罰: 規則 14.7a に基づく一般の罰。

- ◆ 注意事項
- 西コースを OUT、東コースを IN とする。
 - 練習は指定練習場でいい、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱を 限度とする。
 - ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則 10.2 により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立入りは禁止する。
 - 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

(注) 委員は必要に応じ、臨時ローカルルールを規定することがある。その場合はクラブハウス内に掲示し、その日より効力を発生するものとする。

◆ コース所在地 KOMAカントリークラブ 〒630-2301 奈良県奈良市月ヶ瀬石打1456 TEL.0743-92-0001 FAX.0743-92-0602
 ※ 諸般の事情により、スタート時間/出場選手の変更がある場合があります。 ※ 上記内容についての問い合わせ等は大会事務局(03-6459-2214)まで。